

26 究極の理想「平和」を求めて

—— 新渡戸 稲造 ——

教材の解説

新渡戸稲造は、留学先のドイツで、日本人がどのように善悪やけじめを学ぶか問われ、うまく答えることができませんでした。その経験から、日本人の心をうまく表現し、平和を理想とする考え方として「武士道」に着目し、世界にしようかいたいと考えました。



新渡戸稲造と妻メアリー